

令和7年度

GNSS センサー搭載用浮体設計及び製作補助業務

特記仕様書

令和7年9月

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

1. 業務概要

本業務は、海洋波を計測する GNSS センサーを搭載することを目的とした小型浮体の設計と製作を行うものである。

2. 納入場所

神奈川県横須賀市長瀬 3 丁目 1 番地 1 号

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

3. 履行期限

契約締結日より令和 8 年 1 月 3 0 日までとする。なお、履行期間中の土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休暇は休日として設定している。

4. 業務仕様

4-1 総 則

本特記仕様書に定めのない事項については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書（国土交通省 港湾局 令和 7 年 4 月）」の定めによるものとする。

なお、設計図書公表後、共通仕様書等の改訂により実施内容に変更が生じた場合は、調査職員と別途協議し実施するものとする。

4-2 計画準備

受注者は、本業務の実施にあたり、調査職員と協議のうえ仕様内容等を確認のうえ業務計画書を作成し提出するものとする。

4-3 GNSS センサー搭載用浮体設計及び製作

4-3-1 設計

受注者は、港湾空港技術研究所が開発した GNSS センサー一式（図 1）を搭載することが可能な浮体の設計と動揺計算を行うこととする。設計に関しては以下の項目を考慮の上で検討を行うこととする。

- ・浮体形状：浮体径 1m 以下、質量 180kg 以下、余剰浮力 80 kgf 程度
振動周期 2 秒以下とし海面への高追随性及びロール・ピッチ抑制を考慮
- ・灯標機能：1 年以上
- ・耐用年数：3 年程度
- ・設置水深：最大 500m 程度
- ・設計波：最大有義波高 10m 程度

4-3-2 製作

受注者は、前項の設計に基づき浮体製作を行うこととする。製作に先立ち設計図、システム構成図等を調査職員に提出し承諾を得るものとする。

4-3-3 付属品

受注者は、製作した浮体を格納する専用ボックスを付属品として納めることとする。



図1 GNSS センサー一式

5. 成果品

- ・GNSS センサー搭載用浮体（付属品含む） 1 式
- ・設計図等 1 部

6. 検査

本仕様書に基づき、受注者の立ち会いのもとに検査職員が検査を行い、検査合格をもって検収とする。この際に不具合があれば、受注者の責任において速やかに追加修正作業を行って再検査を受けること。

7. その他

- (1) 本特記仕様書に明記なき事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は、両者が協議のうえ、決定するものとする。また、業務内容の変更により、契約金額に変更が生じる場合は、両者が協議のうえ、履行期間末日までに、契約変更を行うものとする。
- (2) 本業務により得られた成果は、当所に帰属するものとする。当所の許可なく公表したり他に使用してはならない。
- (3) 本業務遂行過程では、調査職員と緊密な連携を保ち、進捗状況を報告すること。
- (4) 物件に瑕疵があるときは、発注者は受注者に対して相当の期間を定めて瑕疵の修補（数量の追加、他の良品との取替えを含む。）を請求し、またはその瑕疵の修補に代えてもしくはその修補とともに損害の補償を請求することができることとし、その請求できる期間は所有権移転の日から1年とする。

以上